

# 広聴会資料

長崎市議会議員 井上 重久

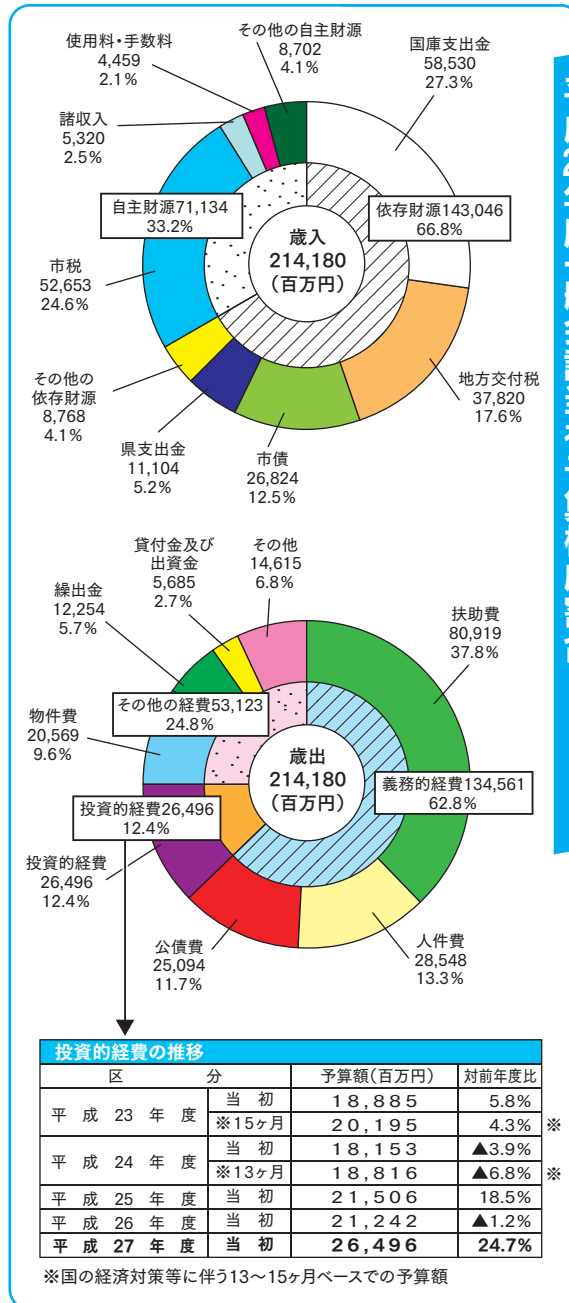
主な内容

- 1.平成27年度長崎市一般会計予算  
平成25年度決算(一般会計)
- 2.長崎市が計画している今後の大型事業
- 3.長崎市の主な取り組み



## 1 平成27年度長崎市一般会計予算

# 2,141億8,000万円



### 2015年度 長崎市一般会計予算の主な事業

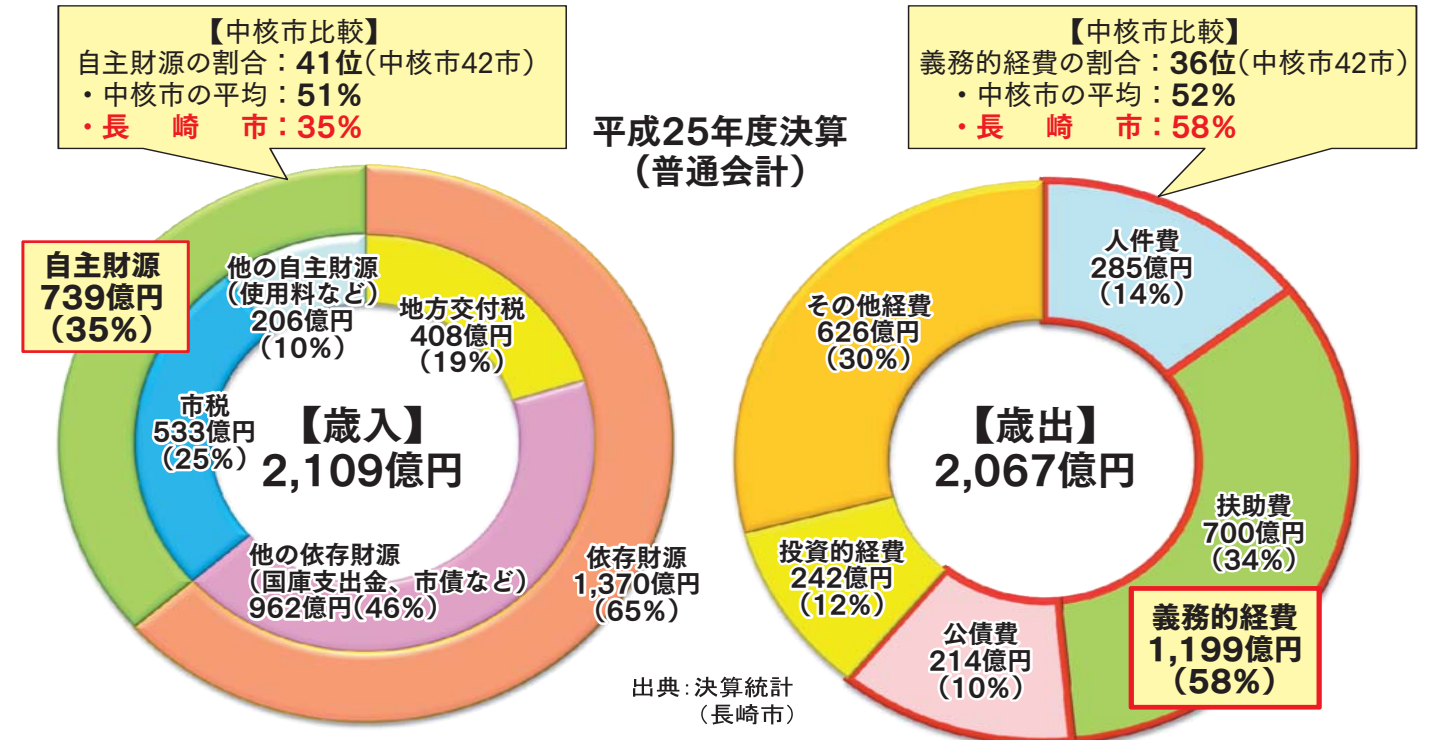
項目	事業名	予算案額
世界遺産	産業革命遺産 端島炭坑関連の保存整備	8,000万円
	産業革命遺産 端島炭坑の遺構調査、整備活用計画	1億486万円
	長崎の教会群 イコモス現地調査対応など	3,370万円
	長崎の教会群 駐車場・トイレ等の整備	1億3,450万円
文化財	旧長崎英国領事館の保存修理	1億5,000万円
	★旧グラバー住宅の耐震診断	1,080万円
出島復元	乙名詰所など6棟復元	3億1,400万円
	出島表門橋架橋工事	2億7,000万円
	対岸の中島川公園整備	2億4,280万円
まちづくりプロジェクト	新大工町地区の再開発事業支援	4億1,490万円
	★浜町地区の再開発事業支援	1,320万円
	★銅座プロムナードの街路整備関連	1億500万円
	唐人屋敷跡の顕在化関連	2,400万円
夜景観光	★鍋冠山公園展望台の改築	1億3,220万円
企業誘致	★田中町の企業立地用地整備	7億6,700万円
	長崎半島・琴海クリーンセンターの整備	8億9,900万円
環境	ごみ焼却施設の新「西工場」建設	53億8,420万円
災害対策	崖崩れ被害が発生した宅地などの復旧費の一部補助	2,000万円
長崎駅周辺	九州新幹線西九州ルート建設事業(負担金)	2億966万円
	土地区画整理事業(長崎駅周辺)	3億6,810万円
	長崎駅中央通り線の整備	2億1,670万円
被爆70年	JR長崎本線連続立体交差事業(負担金)	7億5,850万円
	長崎原爆資料館の施設整備	1億7,780万円
	世界子ども平和会議の開催 米国で「原爆展」開催など	1,450万円 1,500万円

★は新規

## 平成25年度決算(一般会計)

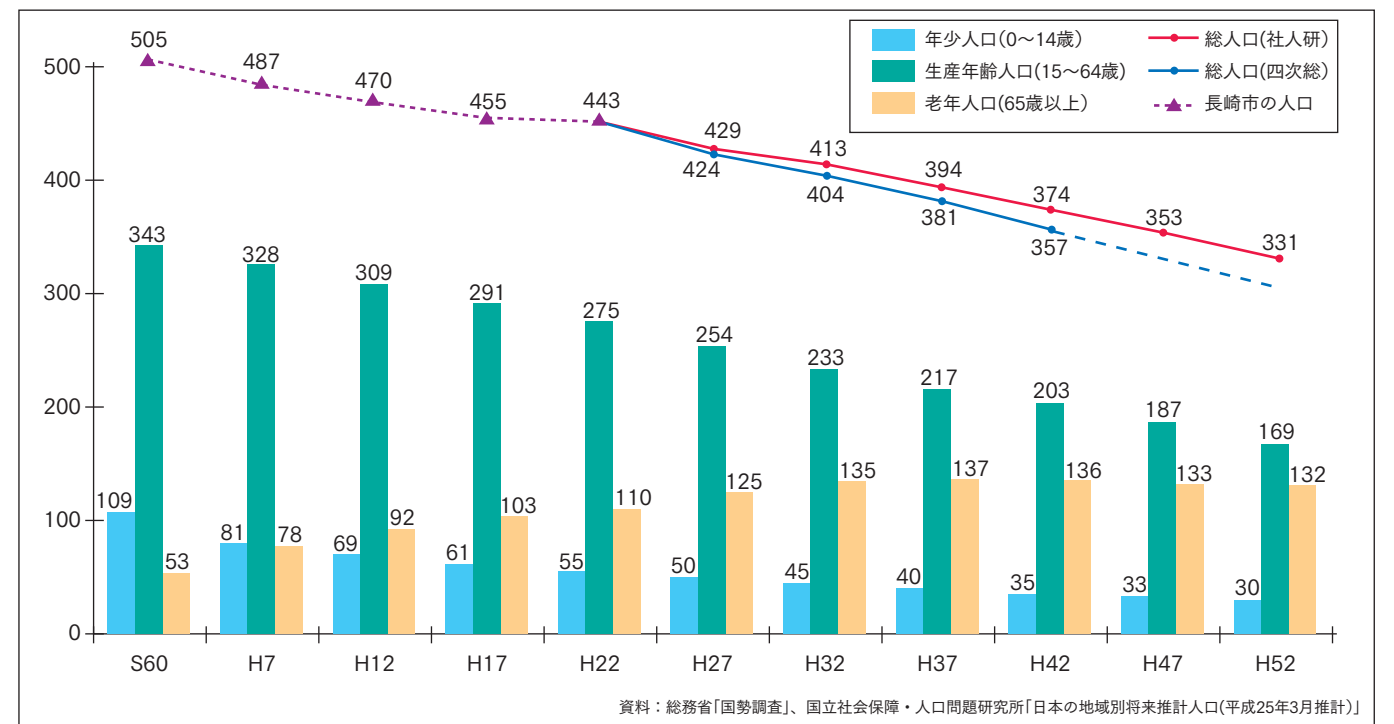
### 厳しい財政状況

- ★歳入: 自主財源の割合が低い ⇒ 市税収入が乏しく、国(交付税)などへの依存度が高い
- ★歳出: 義務的経費の割合が高い ⇒ 自由に使える経費が少ない



### 人口減少の社会へ

高度経済成長期: 昭和27~48年  
 バブル景気: 昭和61年12月~平成3年2月  
 第二次ベビーブーム: 昭和46~49年



## ② 長崎市が計画している今後の大型事業



### ● 今後想定される主な大型事業 ●

No.	施設名	総事業費 (見込み)	事業期間 (予定)	事業概要 (進捗および検討状況)
1	新市庁舎建設事業	約230億円	H26~H32	● 公会堂および公会堂前公園敷地を建替え場所に決定 ● H26~H31 (着手時期検討中)
2	端島(軍艦島)整備事業費	約50億円	H26~H31	● 現在の見込みは、最低限必要となる護岸工事などを想定している。 ● H26年度 高島炭鉱保存管理計画 ● H26~27年度 高島炭鉱整備活用計画
3	文化施設整備事業(公会堂)	約30億円	H32~H34	● 複数案で検討中
4	市民病院建設事業	約47億円	H20~H27	● 現在建設中 ● 総事業費約206億円(建設事業費ベース)
5	新西工場建設事業	約87億円	H25~H28	● DBO方式(公設民営)にて建設 ● H25年度から事業着手
6	交流拠点施設	約216億円	H26~H30	● 詳細未定 ● 長崎駅西側を予定地として検討中
7	長崎駅周辺 土地区画整理事業	約154億円	H21~H35	● 事業着手済 ● 施行面積約19.2ha
8	JR長崎本線連続立体交差 事業負担金	約74億円	H21~H32	● 事業着手済 ● 松山町~尾上町 L=約2.5km
9	九州新幹線西九州ルート (長崎ルート)負担金	約13億円	H24~H34 着工から 概ね10年	● 事業着手済 ● 長崎市負担延長 L=1.361km ● 長崎市の負担額:市負担延長に対する長崎県負担分の20%
10	市道大黒町筑後町1号線 (拡幅整備)	約40億円	H26~H32	● H24現況測量・詳細設計 ● H25都市計画決定(予定)
	計	約941億円		

※上記は中長期的な財政シミュレーションをするにあたり、まだ決定されていない事業も含め、現時点で想定される大まかな数値です。

## 大型事業の主な概要

### 1 市庁舎建設事業

【ミッション】  
新市庁舎建設を進めます (H25年度 基本計画策定)

建設場所: 公会堂及び公会堂前公園  
建設規模: 延床面積4万5千~5万㎡程度  
平成31年度中に完成予定

大正期の庁舎 1915(大正4年)~  
現在の市役所本館  
現在の市役所別館  
現在の市庁舎本館 1959(昭和34年)~

総事業費 約230億円

### 3 文化施設整備事業(公会堂)

「市公会堂条例を廃止する条例」は  
平成26年2月議会で継続審議  
6月議会で可決!

総事業費 約30億円

### 4 新市立病院

【施設の概要】  
● 階数 I 期棟 (地下2階、地上8階)  
II 期棟 (地下1階、地上4階)  
● 病床数 513床 (結核病床13床含む)

【新市立病院が提供する医療】  
● 「ER型救命救急センター」を整備  
● ヘルポートを設置  
● 「脳血管疾患医療」「心疾患医療」「がん医療」の提供  
● 地域の医療機関との連携  
● 母体・胎児、生まれたばかりの赤ちゃんのための周産期医療の提供  
● 市立病院として、災害医療、結核医療、感染症医療の政策医療を実施

【スケジュール】

項目	期日
工事着手	平成24年2月
I 期棟建物の開院	平成26年2月
全面開院 (グランドオープン)	平成28年5月

※ 完成予定図

総事業費 約47億円

### 6 交流拠点施設検討

平成24年度 MICE施設整備可能性調査 → 平成25年度 方針決定  
(国土交通省「先導的官民連携事業」)

平成24年長崎市観光消費額 1,154億円(観光客数595万人)

MICEの宿泊客1人当たりの平均支出額 → 一般宿泊観光の約2.5倍  
※一般宿泊観光28,277円/人⇒MICE70,864円/人  
~平成23年長崎市コンベンション経済効果分析報告書より~

展示・商談会 (他都市の様子)

総事業費 約216億円

### 9 九州新幹線西九州ルートの開通は、地域の発展や浮揚に大きく貢献します!!

● 中国・関西圏との観光や産業面での連携強化  
● 海外航路を介した日本とアジアとの新たな交流軸の形成等...

【整備効果】

- 1 長崎~博多間が最短28分短縮
- 2 鉄道利用者が約1.3倍 (西九州~福岡・中国・関西方面)  
【現行】約1.5万人/日 ⇒【開業後】約1.9万人/日
- 3 費用便益 約1.1  
【総便益】約4,594億円  
【総費用】約4,206億円
- 4 フリーゲージトレインの導入

出典: 国土交通省交通政策審議会整備新幹線小委員会資料  
九州新幹線西九州ルート(平成34年開業予定)

総事業費 約13億円

### 10 大黒町界隈の整備(市道拡幅・河川整備)

道路整備と河川整備の総合的な計画による、長崎駅周辺からまちなかへの回遊性向上

慢性的な交通渋滞の解消  
水に親しめる河川環境の整備

交通渋滞状況

市場解体状況

総事業費 約40億円

# ③ 長崎市の主な取り組み

## 長崎サミットプロジェクト

**〔ミッション〕**  
長崎市経営戦略推進会議&長崎サミットの窓口として産学官連携体制を確立します

重点推進項目4分野

基幹製造業	水産業	観光	教育(大学)
<ul style="list-style-type: none"> <li>大型客船受注</li> <li>ながさき海洋・環境産業拠点特区の指定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>かんぼこ王国設立</li> <li>新商品開発「長崎おでん」等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州新幹線西九州ルート着工認可</li> <li>MICE施設整備可能性調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長崎留学生支援コンソーシアムの設置</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>建造拡大に向けた環境整備</li> <li>「総合特区計画」策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>練り製品の域外展開の推進</li> <li>練り製品に続く水産業振興策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>MICE施設整備方向性決定</li> <li>観光資源の磨き(夜景観光の推進)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>留学生支援センターの推進</li> <li>国際交流場の拡大</li> </ul>

## まちぶらプロジェクト

陸の玄関口(長崎駅周辺) | 海の玄関口(松が枝周辺)

九州新幹線西九州ルートJR長崎本線連絡立体交差事業  
長崎駅周辺区画整理事業

まちなか

新大工市 | 中島川・寺町・丸山 | 浜町・新地 | 東山手・南山手 | 館内・新地

建設ケースの検討(イメージ)

## 【市内全域】車みちの整備

**目的及び概要**

密集市街地などの斜面地における、住民の居住環境の改善と防災性の向上

- 既存の市道において地域に応じた工夫
- 幅員4mにこだわらず迅速な整備
- 長崎市と地域との協働(地域の協力)

before → after

整備イメージ

## 夜景観光



## 【市内全域】街路灯LED化

省エネルギーの推進のため、すべての街路灯(蛍光灯)を5年間でLED灯へ転換する。

LED灯(参考) | 蛍光灯

- 事業期間
  - 平成25年度～平成29年度(37,300灯)
- 設置件数(平成25年度)
  - 転換灯数: 3,800灯
  - 新規設置灯数: 300灯

転換後

- ◎維持管理費(電気料含む)の削減 ≒ 8,100万円/年
- ◎CO2の削減 ≒ 568 t/年

## 【市内全域】老朽危険空き家対策

◆老朽危険空き家対策事業

既存市街地において、所有者から土地・建物の寄附を受け、建物を解体し跡地を公共空間として整備を行う事業

before → after

◆老朽危険空き家除却費補助金

市内全域において、老朽化し危険な空き家住宅の除却を行う所有者等に、その除却費の一部(最大50万円)を補助

◆平成25年度からの新たな取組み: 指導・支援の強化・拡充

- 空家等の適正管理に関する条例の制定
- 地震時等に著しく危険な密集市街地における除却費助成の創設

## 長く元気で!プロジェクト

住民が、健康で生きがいをもって暮らすことができる“しくみ”を広げていきます。

身近にある公民館や集会所を活用した「健康・生きがいサロン(愛称 いってみゆ〜)」の拡充

大学・企業 ↔ NPO 市民団体 ↔ 地域住民

住民交流の場 健康・生きがいづくりの推進!!

健康づくり推進員

- ・食生活改善推進員
- ・ロードワークリーダー
- ・高齢者ふれあいサロンのリーダー

## 出島表門橋プロジェクト

出島とその周辺の空撮写真(平成26年2月撮影) カピタン部屋など10棟の建造物を復元

第3・4期復元事業完成予想イメージ

平成28年度に出島中央部6棟の建造物を復元予定

## 公共施設マネジメント推進プロジェクト

長崎市公共施設の適正化方針の基本的な考え方

取組方針	方策及び手法	効果	
★削減目標 今後30年間(2015~2044年)の財源不足額 879億円(公共施設の保有床面積25%削減に相当)を解消する。	1 施設整備の選択と集中	<ul style="list-style-type: none"> <li>① &lt;対象を絞る&gt; 投資的経費は、存続させる施設にのみ投入する。廃止対象施設の大規模改修の凍結</li> <li>② &lt;数を減らす&gt; 将来の市民ニーズ、社会環境の変化等を十分に検証し、今後も行政として保有すべき施設だけを残す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の安全性の向上</li> <li>長寿命化による施設の有効活用</li> <li>改修・維持管理コストの削減</li> </ul>
	2 保有床面積の削減(総量抑制)	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ &lt;複合化を促進する&gt; 施設と機能(行政サービス)を切り離し、複合化(1施設多機能化)の促進により施設規模の適正化を図る。</li> <li>④ &lt;枠を守る&gt; 施設の新規整備は、総量抑制の数値目標内で行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>統廃合による建替え・改修・維持管理コストの削減</li> <li>目的が異なる利用者の集約による多世代交流の促進及びコミュニティの活性化</li> <li>複合化により玄関、階段、会議室等を共有することによる総床面積の削減</li> <li>余剰スペースの有効活用</li> <li>部局間連携の促進</li> </ul>
★計画期間 15年間(2015~2029年)	3 新たな財源の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤ &lt;財源を創る&gt; 民間活力を積極的に活用する。</li> <li>⑥ &lt;収入を増やす&gt; 自主財源を拡大する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の過剰整備の抑制</li> <li>新たな行政サービスの展開</li> <li>公費投入の低減</li> <li>市有地の売却・貸付による収入増</li> <li>使用料の適正化</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PPP(公民連携)の導入</li> <li>・ 低未利用資産の売却・貸付</li> <li>・ 受益者負担の見直し</li> </ul>	

## 世界遺産登録推進プロジェクト

端島炭坑(明治日本の産業革命遺産) 平成27年度登録を目指す

大浦天主堂(長崎の教会群) 平成28年度登録を目指す

## 国際観光誘致プロジェクト

〔ミッション〕 外国人観光客の満足度を高めるための受入体制を整備します

これまで行ってきた主な整備

【長崎市アジア・国際観光戦略】(H23~H25)

外国人観光客の満足度を高めるための受入体制を整備します

Call Center | Easy-to-Use Multilingual Travel Information about Nagasaki City!

外国人旅行者専用ダイヤルの新設(あじさいコル内に設置)

平成24年 クルーズ船寄港数73回(過去最高) (平成25年 39回)